



# 広報 ひこね

2009 10/1



▲遊休農地の草を食べる牛（9月4日撮影）

## 特集 生物多様性を守る

9	第57回小江戸彦根の城まつり	15	芸術の秋を鮮やかに彩る 市美術展覧会
10	エコライフのつどい ～環境にやさしい暮らしをはじめよう～	16	<b>募集</b> 平成22年度 保育所新規入所の申込
12	「自律型サッカーロボット研究室」 世界に挑戦！	24	「定額給付金」・「子育て応援特別 手当」の申請受付終了のお知らせ

1. 人権が尊重され、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり
2. 良好な環境が整った、快適で安全・安心なまちづくり
3. 活力ある産業に満ちた、にぎわいあふれるまちづくり
4. 明日の彦根市を担う人を育(はくく)むまちづくり
5. 人とひととの交流をひろげ、市民文化を創造するまちづくり

# 生物多様性を守る



今回は、私たちのまわりの「生物多様性」と「外来生物」について紹介します。かけがえのない生物多様性を守るために私たちのできることをいっしょに考えてみましょう。  
問い合わせ先 市生活環境課 ☎ 30-6116、FAX27-0395

▲芹川の河口付近で外来生物のナガエツルノゲイトウを取り除いているボランティアの人たち(5月9日撮影)

## 生物多様性の危機

地球上には、さまざまな環境に適応して進化し、未知のものも含めると3,000万種とも言われる、それぞれに個性を持った多様な生き物が生息しています。それらが森から海まで、さまざまな関係でつながっているのがこの地球なのです。自然がつくり出した多様な生き物とそれを育てる多様な生態系での命のつながりを「生物多様性」と言います。

私たちは自然から食べ物、木材、医療資源などさまざまな恵みを得ています。また、生態系は、呼吸に適したきれいな空気の提供や気候の安定にも重要な役割を果たしています。生物多様性は、自然の恵みそのものであり、私たちの暮らしと深くつながっています。

しかし、本来豊かであるはずの生物の多様性が、現在危機に瀕しています。その原因として人間活動や開発など、人が引き起こす影響があります。開発による生息域の減少や環境悪化、珍しい生き物の乱獲は今も続いています。また、地球温暖化による生物多様性への影響も深刻な問題になってきています。

## 外来生物と被害予防3原則

### ■ 外来生物

外来生物は、もともとその地域にいなかったのに、ほかの地域から入ってきた生き物のことを指します。本来、分布域でない場所につれてこられた多くの生き物は、その地に適応できず子孫を残すことができません。

しかし、まれに本来の分布域でない場所でも定着し、子孫を残すことができる生き物もいます。これらの中には、人間の生活や生態系に大きな影響を及ぼす生き物もいます。

### ■ 特定外来生物

特定外来生物は、外国が起源の外来生物で、生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼす恐れがあるものの中から指定されます。

特定外来生物は、生きているものに限られ、個体だけでなく、卵、種子、器官なども含まれます。

下の表は、市内で定着している特定外来生物の一覧表です。

### ■ 予防するために

外来生物を人が持ち込むことによる生態系のかく乱も大きな問題になっています。

オオクチバスなどの外来生物は、在来生物を食べたり、生息場所を奪ったりするなど、地域の生態系を脅かしています。

被害を予防するために、上の表の3原則を守りましょう。

### 外来生物被害予防3原則

- 入れない**  
悪影響を及ぼすかもしれない外来生物をむやみに日本に入れない
- 捨てない**  
飼っている外来生物を野外に捨てない
- 拡げない**  
野外にすでにいる外来生物は他地域に拡げない



表 市内で定着している特定外来生物一覧

名 称	特 徴	影 響	
植 物	オオキンケイギク	5～7月にかけてコスモスに似たオレンジ色の花を咲かせる。	在来種の生息域を脅かすなど、生態系への影響がある。  ▲オオカワヂシャ
	オオカワヂシャ	オオイヌノフグリに似た青い花を咲かせる。	
	ナガエツルノゲイトウ	水辺の湿った環境に生える多年草で白い小さな花を咲かせる。	在来種の生息域を脅かしたり、水路などをせき止める原因にもなる。  ▲オオフサモ
	オオフサモ	根は水面下にあり、茎や葉は水上にある多年草。葉は線形で薄い緑色。	
魚 類	ブルーギル	幼魚では体側に7～10本のしま模様がある。成魚は暗褐色に黒ずみ、しま模様はやや不明瞭になる。	在来種を捕食し生態系に影響を与えたり、漁業被害が示唆されている。  ▲オオクチバス
	オオクチバス	体側から背にかけて不規則な斑点がある。腹側は黄味を帯びた白色。	
両 生 類	ウシガエル	背面は濃緑色で黒色の丸みをおびた模様があり、腹面は白色で咽こう部は淡黄色。	昆虫、甲殻類、魚類などのさまざまな生き物を捕食するため、生態系への影響がある。

## 外来生物からの被害を防ぐ

外来生物は、皆さんの身近なところでもたくさん見ることが出来ます。例えば、草原などで見かけるクローバー（シロツメクサ）も外国が起源です。外国が起源の生き物のすべてが悪影響を及ぼすわけではありません。中には自然の中に順応する生き物もありますが、悪影響を及ぼす生き物もいます。

ここでは、市内でも被害が確認ができる生き物を紹介し、現段階の駆除や防除についてお知らせします。

## 植物

### ナガエツルノゲイトウ

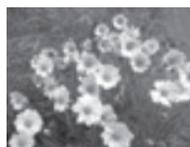
水辺の湿った環境に生える多年草で、茎の下部が水没することもあります。茎の長さは1m以上になります。水面をほうように成長し、数多く枝が分かれて発根します。日当たりの良い肥沃な条件下では、茎の切れ端からでも急激に増殖します。



▲ナガエツルノゲイトウ

### オオキンケイギク

オオキンケイギクは、北アメリカ原産の植物であり、栽培されていたものが野生化しました。河川の土手などを中心に広がってきました。コスモスに似たオレンジ色の花が美しいので、移植されたり刈り残されたりしました。根はよく発達し、荒地でも生育するので、各地に広がっています。そのため、在来種のカワラナデシコなどの生育を阻害しています。



▲オオキンケイギク

### 多くの力が必要

昨年、薩摩町の神上沼で自治会やボランティアなどの協力を得てナガエツルノゲイトウの駆除作業が実施されました。

広範囲に渡って繁殖したナガエツルノゲイトウの人力による駆除作業は、大変過酷な作業となりました。しかし、全面的な駆除にはいたっ



ていません。また、今年度には、芹川河口付近でも繁殖が確認されました。このときは、早期に発見できたことと繁殖範囲が狭かったため、ボランティアの協力で全駆除に成功しました。写真は芹川での駆除作業の様子。

### 芹川で駆除作業をして

彦根市環境保全指導員連絡会議

会長  
下田 篤生さん



今後、早期発見できるように、定例の水質調査に外来植物の観察を追加したいと思います。

## 動物

### アライグマ (特定外来生物)

左の表は、アライグマ、ハクビシン、タヌキの顔、尻尾、指の特徴です。ここでは、国または滋賀県が指定している外来生物の一部を紹介しています。

※タヌキは外来生物ではありません。比較のために掲載しています。

灰褐色の体毛をもち、目の周りからほおにかけて黒い丸みを帯びた模様があります。長いフサフサとした尻尾には黒い横じまがあります。夜行性で大きさはタヌキくらいです。木登りや泳ぎが得意で、雑食性です。

近年、県内でアライグマの生息や繁殖が確認され、農作物や家屋侵入などの被害が出ており、生態系への被害も懸念されています。

### ハクビシン (滋賀県で定める条例での指定外来種)

体は黄褐色で、顔に白い縦筋があり、名前の由来になっています。夜行性で大きさはタヌキくらいですが、尻尾が長く木登りも得意です。雑食性で主にミカンやカキなどの果実や、昆虫、は虫類などの小動物も食べます。

また、農作物被害や家屋侵入による糞尿の被害をもたらしている動物です。市内でも目撃情報はありますが、タヌキと見間違えられる場合が多いようです。

### 責任を持って飼育

野生化した外来生物の多くはペットとして飼育されていたものが逃げ出したり、飼育が困難となり野外へ放たれたりしたものです。ペットは最後まで責任をもって飼育するようにお願いします。

### 駆除および防除

本来、野生鳥獣については保護されるべきものであり、原則的に捕獲することはできません。

しかしながら、有害鳥獣に対して防除の取り組みをされているにもかかわらず、農作物や生活環境への被害が著しい場合には、一定の条件をつけて捕獲駆除を行うことができます。

野生鳥獣（卵を含む）の捕獲や採取については、滋賀県の許可（一部の有害鳥獣については彦根市の許可）が必要です。

家庭菜園や家屋などへの侵入については、被害を受けないように管理者責任により防除をお願いします。

また、種子をつける時期に刈り取ると、運搬する際に種子がこぼれて生息域を拡大する恐れもあります。

ナガエツルノゲイトウのように、繁殖が極めて旺盛なものは、刈り取った際に少量の茎の切れ端が残っているだけで、繁殖する可能性があります。

また、水辺に生える植物であるため、茎の切れ端が琵琶湖へ流れ出ることで、生息域を拡大する恐れがあります。

オオキンケイギクについては現在、滋賀県が適切な駆除方法について調査・実験中です。

すでに野外に生息する外来生物については、ほかの地域に拡げないよう注意しましょう。



	タヌキ	ハクビシン	アライグマ
顔			
尻尾			
指			



# 施設だより

ひこね市文化プラザ ☎26-8601 FAX 26-8602

10月の休館日：5月・13日  
・19日・26日

10月7日(休) 19:00～  
**音楽と人形 一人形師 谷ひろしが生んだ人形と**  
自由 3人の表現者によるハーモニー

10月10日(出) 14:00～  
**ひこね市民大学講座**  
自由 第5講 金子勝さん(慶應義塾大学経済学部教授)

10月25日(日) 18:30～ **劇団四季ミュージカル**  
指定 **「アンデルセン」**  
リハーサル見学会(16:15～)開催決定!  
チケットをお持ちの人が対象です。  
15:40～16:00にご来場ください。

10月27日(火) 19:00～  
**金亀亭第3回狂言・落語コラボレーション**  
自由 **狂言のふりゅう&落語の風流**

11月5日(休) 19:00～  
**名曲の花束 ブルガリア弦楽室内合奏団**  
指定 **ソフィア・ゾリステン&ミラ・ゲオルギエヴァ**

11月11日(休) 19:00～  
**「トミー・キャンベル 河合代介 岡安芳明**  
自由 **トリオ」レコーディング・ライブ**  
-彦根オリジナル・ナンバー発表コンサート-

11月22日(日) 11:45～  
**NHKのど自慢 公開録画**  
ゲスト：森進一、原田悠里  
※出場および観覧をご希望の人は申込みが必要です。  
詳しくは、広報ひこね9月15日号をご覧ください。

12月12日(出) 19:00～ **金亀亭第4回落語ライブ**  
指定 **立川志の輔独演会**

12月20日(日) 14:00～  
自由 **第12回 ひこね市民手づくり「第九」演奏会**

12月24日(休) 19:00～  
**外山啓介クリスマス・ピアノリサイタル**  
☆2007年サントリーホールでのリサイタルが完売。異例のスケールでデビューしたクラシック界話題騒然の超大型新人です。繊細で、色彩感覚豊かな独特の音色を持つ外山が、聖夜に彦根で聴かせます。  
指定 3,000円 【10月4日(日)発売開始】

託児サービス・臨時バスの運行については、公演ごとに異なります。詳しいことは、お問い合わせください

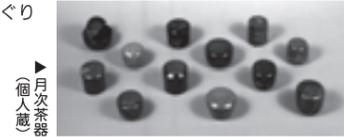
チケットのお申し込み、お問い合わせは  
**チケットセンター ☎27-5200 (9:00～19:00)**

## 彦根城博物館

10月の休館日はありません。  
※10月26日(月)～同29日(休)は展示替えのため、展示室を一部閉室しています。

開館時間 8:30～17:00 (入館は16:30まで)

10月1日(休)～同26日(月)  
**直弼発見!** 巻の9  
**「井伊直弼の茶の湯・好みの道具」**  
大名茶人、直弼好みの茶道具を紹介。和歌の素養をいかした道具や、日常道具の「見立て」に直弼の美意識をさぐります。



月夜茶器 (個人蔵)

テーマ展

ギャラリートーク  
**「井伊直弼の茶の湯・好みの道具」**  
10月3日(出) 14:00～15:00  
解説：本館学芸員 小井川 理  
※事前申し込みは不要です。当日、館内講堂にお集まりください。

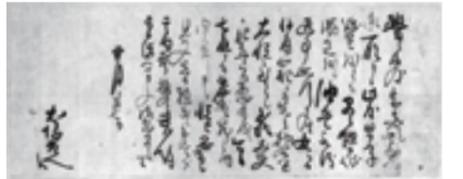
10月30日(金)～11月29日(日)  
**直弼発見!** 特別企画展  
**「政治の時代・井伊直弼と幕末の群像」**  
欧米列強国から開国を迫られ、人びとの政治意識が高揚した幕末日本。国の将来をめぐって激しい政争が繰り広げられた直弼の大老政治の様相を、直弼と対立した人びとの視点を交えて紹介します。

特別企画展

ギャラリートーク  
**「政治の時代・井伊直弼と幕末の群像」**  
10月31日(出) 14:00～15:00  
解説：本館学芸員 渡辺 恒一  
※事前申し込みは不要です。当日、館内講堂にお集まりください。

**直弼のころ** 幕末の大老、井伊直弼(1815～1860)は、国政を担う政治家として知られる一方、茶の湯や国学、禅、居合などにひたむきに取り組む、文化人としての面をあわせ持っていました。このコーナーでは、直弼ゆかりのさまざまな作品を集め、その人となりをご紹介します。

9月29日(火)～10月25日(日)  
**井伊直弼書状 犬塚正陽宛て**  
次男井伊愛麿(のちの藩主直憲)の誕生にあたり喜びの気持ちを伝えた手紙。



常設展の名品

# とまきの玉手箱

博物館からのメッセージ



第157回

## 樵夫の道具と直弼の「見立て」

その花生の物語は、木曾の山中で始まりました。  
安政3年(1856)5月、井伊直弼は江戸から彦根へ、参勤交代の帰国の途にありました。中山道を通っての道すがら、木曾の山中で一人の樵夫と出会います。直弼が目を留めたのは、樵夫の持つ鉈。樹皮を巻き付けたその鞆の風情に心惹かれ、樵夫に頼み込んで鞆を手に入れます。後日、鞆は、木曾山中での出会いと直弼自詠の歌を記され、茶道具の花生

として生まれ変わりました。博物館が所蔵する「鉈鞘花生」(写真)がそれです。  
茶の湯の世界では、このように通常茶道具ではないもの、茶道具として作られたわけではないもの、茶道具として用いることを「見立て」と言います。さまざまな道具に茶道具としての可能性を見出す姿勢は茶人ならではのものです。直弼が常に茶人としての視点を保持していたことを物語るエピソードと言えましょう。



鉈鞘花生 (右が表面、左が裏面)

では、なぜ、「鉈の鞘」だったのでしょうか。一つの理由には、樹皮を用いた野趣溢れる風情があるでしょう。鞆の下半分には、ごつごつとした質感をそのままに、樹皮が三段に巻かれています。樹木本来の姿を残すさまは、洗練された造形の茶道具にはない、飾らない美を宿しています。

一方、山中の樵夫の持ち物であったことにも意味がありそうです。古来、中国や日本では、樵夫は仙人、漁夫は漁隠(漁をする隠者)と言われ、ともに世俗を離れて生業をなす隠者とされてきました。漁夫のモデルとしては中国・春秋時代の呂尚(太公望)、樵夫のモデルには前漢時代の朱買臣が挙げられ、政治の表舞台を去り山河に暮らす英傑がイメージされています。こうしたイメージを下敷きに、日本でも室町時代から江戸時代にかけて、漁夫と樵夫を描く絵画が数多く生み出されました。

直弼が樵夫の鉈に目を留めた背景にも、そのような樵夫を隠者と見る意識があった可能性が考えられます。鉈は、山中の木を切り生計をたてる樵夫を象徴する道具と言えるところです。花生に記された七五調の歌には、  
ふかき梢の木曾山も  
朧がわざとてこりつるに  
わけつつ入れはおもほえず

直弼が樵夫の鉈に目を留めた背景にも、そのような樵夫を隠者と見る意識があった可能性が考えられます。鉈は、山中の木を切り生計をたてる樵夫を象徴する道具と言えるところです。花生に記された七五調の歌には、  
ふかき梢の木曾山も  
朧がわざとてこりつるに  
わけつつ入れはおもほえず

世俗を離れた隠者としての樵夫を象徴する鉈。その鞆を茶道具に見立てる―世俗にとらわれず、茶の湯の本義を求める茶人直弼の理想が、この一つの花生に込められているのかもしれない。  
(彦根城博物館学芸員 小井川 理)

# 井伊直弼と開国150年祭

Li Naosuke - Gateway to the future

## 主催事業

### 第2回「彦根近現代の歴史ドラマ シンポジウムと狂言の夕べ」

創立60周年を迎える滋賀大学と共同で、開国以降の彦根の発展にスポットをあてたシンポジウムと、日本を開国へと導いた大老・井伊直弼がこよなく愛した狂言を紹介するイベントを開催します。

今回は、近代彦根の伝統文化と国際交流に焦点を絞り、井伊直弼と狂言についての講演と、イギリス人水彩画家パーソンズや彦根高商の英語教師P・A・スミス、そしてヘレンケラーなど、彦根を訪れた外国人たちの足跡を多彩なパネリストたちが語り合うシンポジウムでたどりま。

そして、シンポジウムにあわせて井伊家とゆかりの深い茂山家がテーマに則した演目で狂言を上演します。

日時 10月17日(土) 午後3時～同5時30分(予定)

場所 滋賀大学経済学部講堂(馬場一丁目)

参加費 無料

定員 200人

※直接、会場にお越しください。ただし、定員になりしだい締め切ります。

## 内容

講演

「直弼公と狂言茂山千五郎家」

講師 茂山七五三 師

シンポジウム

「彦根を訪れた外国人たちの足跡」

パネリスト

金子孝吉さん(滋賀大学経済学部教授)

筒井正夫さん(滋賀大学経済学部教授)

小林隆(副教育委員会史編さん室史編さん係長)

※パネリストの話の後、筒井正夫さんと真鍋晶子さん(滋賀大学経済学部教授)のコーディネートによるディスカッションを行います。

狂言

「素袍落」

演出 茂山正邦

出演 茂山千五郎、茂山七五三、松本薫

問い合わせ先

企画画課(T5522-8501 元町4-2) ☎30-6141番

FAX22-13998番



# 第57回 小江戸彦根の城まつり

## 彦根いい秋 散策プラン

期間 10月10日(土)～11月23日(月・祝)

ガイドブックを持って散策すれば、市内の観光施設・社寺・協賛店で、割引や優待が受けられます。ガイドブックは、市内の名所や旧跡を巡るスタンプラリーのスタンプ帳を兼ねています。また、時代衣装を身にまとい、城周辺を散策する変身体験(お姫さま・お殿さま変身体験(要予約)・11月2日(月)・3日(火・祝)、かんたん変身体験・11月7日(土)・8日(日)も)があります。

ガイドブック配布場所 彦根商工会

議所、彦根市観光案内所(彦根駅前)、(社)彦根観光協会、夢京橋あかり館、ひこね街なかプラザ、彦根城表門事務所、(有)観光振興課(市役所3階)、支所・各出張所

## 彦根大菊花展

期間 10月13日(火)～11月13日(金)

場所 護国神社境内(尾末町)

## 稚児行列、奉告祭

日時 10月25日(日) 午後2時～同3時20分

場所 いろは松～金亀児童公園(井伊直弼公銅像前)

## 交流都市と彦根の観光と物産展

日時 10月31日(土)～11月3日(火・祝)

前10時～午後5時(最終日は午後4時まで)

場所 ひこね市文化プラザ

## 小江戸彦根のにぎわい市

日時 10月31日(土)～11月3日(火・祝)

前10時～午後5時(最終日は午後4時まで)

場所 ひこね市文化プラザ

フリーマーケット(リサイクル品、手作り品、模擬店など)

## 顕彰式

日時 11月3日(火・祝) 午前10時30分

場所 彦根駅前(井伊直政公銅像前)

## 小江戸彦根の城まつりパレード

日時 11月3日(火・祝) 午後1時～同3時

場所 彦根城周辺

子どもたちによる大名行列や、風俗行列、井伊の赤鬼家臣団列などが城下を練り歩きます。

問い合わせ先 小江戸彦根の城まつり実行委員会 (社)彦根観光協会 ☎

23-0001番、FAX26-1191

9番、彦根商工会議所 ☎22-455

1番、FAX26-2730番、(有)観

光振興課 ☎30-6120番、FAX

22-13998番

## 彦根市史にも掲載!! 新発見・みんなで見つけよう「ひこね百景」

古くから歴史の舞台でもあった彦根の地は、多くの歴史的事跡、文物にあふれています。

その彦根の風景も、時代の移り変わりとともに変化してきました。古くからの自然の風景に加え、近世、近代、現代の景観が入りまじり、近年の都市化で地域の様子は大きく変化しています。

この古くからの懐かしい風景とともに、新しく生まれた彦根の景観を見つけて、

ことよって、新たな地域資源を掘り起こしたいと考えます。

デジタルカメラで自分の「彦根百景」

を見つけ、理由を添えて投稿するだけで、だれでも気軽に参加できます。

また、副教育委員会史編さん室の協力により、投稿された写真の中から

選定を行い、今後発行される新修彦根市史(景観編)に掲載される予定です。

応募期限 平成22年3月10日(水)

問い合わせ先 社団法人彦根青年会議

所 ☎22-7522番、ホームページ

<http://100-k.hikone-150th.jp/>

## 市民創造事業

### いいニャン弼と共に彦根をキレイにするごやん

HIKONEキレイキャンペーン隊は、彦根のまちをキレイにすることで、

市民の皆さんに快適な環境を、そして、

彦根へお越しになるお客さんが気持ちよく過ごされることを願って、定期的なキレイ活動(ごみ拾いや駅前花壇の手入れ)をしています。

活動名を「いいニャン弼と共に、彦根をキレイにするごやん」と題して、道

路でのごみ拾いや駅前花壇の手入れ以外にも、環境イベントやイベントで分

別を啓発するためのごみステーションを設けて「みんな彦根をキレイに」

活動をしています。

キレイキャンペーン隊の目印は、「い

いニャン弼」(目印は、キレイ隊バースヨ

ンの花とほうきを持ったニャン弼)です。

いいニャン弼を見かけたら気軽に声を

掛けてください。

彦根をキレイにする取り組みを、

いっしょにしませんか。

問い合わせ先 HIKONEキレイ

キャンペー

ン隊 ☎09

0-210

0-329

8(小西方)



▶宇曾川の河川敷の清掃をする隊員

▲キレイキャンペーン隊の目印の「いいニャン弼」

## シリーズ「直弼発見!」特別企画展「政治の時代・井伊直弼と幕末の群像」関連事業

### 記念シンポジウム

「幕末政治のなかの井伊直弼」

近年、開国から幕末、明治維新にいたる歴史については、新たな研究視点の導入や先入観にとらわれない史料の読み直しにより、これまでの通説的な理解が見直されています。シンポジウムでは、最新の研究成果をふまえ、幕末の歴史のなかで井伊直弼がどのように位置づけられるのかを考えます。

日時 11月7日(土) 午後1時30分～

同4時

基調講演「開国と幕末政治・アジアの

伝統社会の視点から」

講師 井上勝生さん(北海道大学名

誉教授)

報告1 「幕末政治の言葉と認識」

講師 青山忠正さん(佛教大学教授)

報告2 「井伊直弼の政治」

講師 羽賀祥二さん(名古屋大学教授)

司会 渡辺恒一(彦根城博物館学芸員)

場所 彦根城博物館能舞台見所

定員 120人(先着順)

参加費 100円(資料代として)

申込期間 10月7日(水)～同31日(土)

(当日消印有効)

※特別企画展の観覧には別途観覧料

が必要です。

### 小学生対象教室

はくぶつかんへ行こう④

直弼かるたで遊ぼう!

彦根城博物館特製「直弼かるた」で遊びながら、井伊直弼の生涯や事蹟を学びます。開催中の特別企画展「政治の時代・井伊直弼と幕末の群像」の見学もあります。

日時 11月14日(土) 午前10時～正午

場所 彦根城博物館講堂・展示室

定員 30人(先着順)

申込期限 10月30日(金)(当日消印有効)

※保護者は催しには参加できません。

### 申込方法・問い合わせ先 往復

はがき往信の裏面に希望講

座、住所、氏名(はくぶつか

んへ行こう) 申込の人は氏名の

ふりがなと学年、電話番号を、

返信の表面にも住所・氏名を

書いて彦根城博物館学芸史

料課(T5522-0061 金

亀町1-1) ☎22-6100番

FAX22-6520番へ。申

込みは1人1通です。

彦根市は「低炭素社会構築都市」です

食欲の秋、献立をもう一品増やしたいところ。そこで…



だれもが手軽にできる地球にやさしい行動と二酸化炭素の削減効果

①ガスコンロの炎が鍋からはみ出さないように調節する

一世帯あたりの年間の二酸化炭素の削減効果 約5.4kg  
一世帯あたりの年間節約効果 約370円

②野菜の下ごしらえに電子レンジを活用する(根菜の場合)

一世帯あたりの年間の二酸化炭素の削減効果 約11.6kg  
一世帯あたりの年間節約効果 約990円

③電気ポットを長時間使用しないときは、電源プラグを抜く

一世帯あたりの年間の二酸化炭素の削減効果 約48.7kg  
一世帯あたりの年間節約効果 約2,360円

※「家庭の省エネ大辞典(2009.2版、資源エネルギー庁・働省エネルギーセンター)」より

問い合わせ先 困生活環境課 ☎30-6116、FAX27-0395

はじめましょう! グリーン購入

グリーン購入とは、商品を購入したり、サービスを利用したりするときに、地球環境のことを考えて、選択することです。

一人ひとりが「グリーン購入」を心がけることは、地球温暖化などの環境問題を防止することにつながります。身近にあるエコな行動、「グリーン購入」をはじめませんか?たとえば・・・

- ▶包装の少ないものを選びましょう
- ▶地元の農産物を買きましょう
- ▶再生素材商品を見直しましょう

県内の全市町と連携して、グリーン購入についてのパネル展示などを行う「びわこ一周『買うならエコ!』リレー」。10月は、彦根市にそのバトンが届き「エコライフのつどい」で展示します。

問い合わせ先 困生活環境課 ☎30-6116、FAX27-0395

応援します 資源回収活動

皆様はご存知でしょうか。各地域の集積所に排出される燃やすごみの中に、リサイクルできる資源がたくさん含まれています。

彦根市では、ごみの減量を推進するために、資源回収活動を行う団体に対し、奨励金を交付しています。

具体的には、子ども会や自治会などの団体で「新聞」「雑誌」「ダンボール」「紙パック」「繊維類(古着、古布など)」を回収していただきます。そして、市内に事業所を持つ再生資源回収業者(古紙回収業者)に処分を依頼します。業者から発行された計量証明など、回収業者名のわかる書類を添えて困生活環境課に申請すると、回収量に応じ奨励金を交付するという制度です。

ごみの減量化は、私たちの身近な環境課題のひとつです。皆様のご協力をお願いします。

※詳しくは、彦根市ホームページ窓口別→市民環境部→生活環境課→彦根市リサイクル活動推進事業奨励金制度についてをご覧ください。

問い合わせ先 困生活環境課 ☎30-6116、FAX27-0395

エコライフのつどい

パネル展示・クイズコーナー  
ごみやリサイクル資源、グリーン購入などについてのパネル展示します。また、会場の施設を使つてのクイズコーナーもあります。

環境にやさしい暮らしをはじめよう  
困清掃センターでは、ごみやリサイクルについて楽しく学び体験するイベントを開催します。

日時 10月17日(土) 午前9時30分～午後2時  
会場 困清掃センター(野瀬町)

主な内容  
清掃センター施設見学会 3回に分けて開催。職員のご案内で各施設を見学します。(①午前10時、②午前11時、③午後0時30分)

※子ども会や老人会などの団体も歓迎します。団体で見学を希望する場合は、事前に困清掃センターに申し込んでください。  
ガラス細工製作体験 不要になった空きびんを利用したガラス工芸の製作体験。  
定員 100人(先着順)  
加工代 300円  
ごみの分別体験 実際のごみを使つてごみの分別を体験し、正しい分別の方法を学習します。

汚泥肥料と花の種などの配布  
し尿処理によって生じる汚泥肥料や花の種を配布します。  
エコマーケット夢畑 リサイクル品の市で、欲しい物や掘り出し物を見つげにきませんか。出店申し込みなど詳しいことは、17ページをご覧ください。  
申込・問い合わせ先 困清掃センター ☎22-2734番、FAX24-7787番



わたしのまちの「美しいひこね創造活動」体験記

気心の知れた、住みよいまちに

普光寺町・ボランティアサークル燦々会

普光寺町は、高齢化が進んできていることから、気心の知れた町内の人同士がお互いに助け合つて、住みよいまちにしたいと思ひ、平成10年度に会を結成しました。現在、33人の会員が楽しく活動しています。会を結成したときにまず始めたのが、町内の清掃活動でした。当初は、多くのごみが道路や河川敷に捨てられていて、家電製品なども捨てられていました。しかし、活動をしていくうちにごみも減っていき、最近では、ごみを捨てる人も少なくなりました。会の活動の成果が出てると喜んでいきます。現在、会の活動の中心は、高齢者を対象としたサロンの開催になり、清掃活動は年に3回、町内のお祭りなどの行事が行われる前後に行っています。

美しいひこね創造活動には、サロンなどでの活動を充実させていくために今年度から参加しています。今後も自分たちの生きがいづくりも兼ねて、いろいろなことに挑戦しながら、地道に楽しく活動を続けていきたいと思っています。



▲町内を通る道路の歩道の清掃活動をする会の人たち

問い合わせ先 困まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398  
Eメール: machizukuri@ma.city.hikone.shiga.jp

※このコーナーに登場する団体・グループを募集しています。詳しくは、困まちづくり推進室までお問い合わせください。

粗大ごみの処理の仕方を理解しよう

粗大ごみの処分方法について

たんすや机などの家具や電気製品(家電リサイクルおよびPCリサイクル対象品は除く)などの粗大ごみは次のいずれかの方法で処分できます。

①有料戸別収集

困清掃センターの職員が玄関先まで行き、粗大ごみを収集する方法です。この場合は有料となります。指定の販売店や困清掃センターなどで「粗大ごみ処理券」を購入して、粗大ごみに貼り付けてください。なお、収集希望日や場所などを確認するため、事前の申し込みが必要です。困清掃センターまでお問い合わせください。

②清掃センターへの直接持ち込み

一時にたくさんのごみを処分する場合などは、困清掃センターに直接持ち込むことができます。この場合、搬入車両1台につき100kg以上の場合、20kgごとに400円の手数料がかかります。困清掃センターの受付時間は、原則として月々金曜日(祝日を除く)の午前9時～午後0時15分、午後1時～同4時15分までです。

粗大ごみについてQ&Aでお知らせします

問 ドライヤーや電気カミソリなど、小さな電気製品も「粗大ごみ」になりますか。

答 電気製品を破砕して金属の再利用を行うため、粗大ごみに区分しています。

問 プラスチック製品に関して、粗大ごみと埋立ごみの区分がよくわかりません。

答 電気製品以外の粗大ごみについては、18ℓのポリタンク以上の大きさであれば粗大ごみに、それより小さなものについては埋立ごみに区分しています。プラントアであっても、その大きさによりごみ等の区分が変わりますので、ご注意ください。

国民年金のさまざまな制度を紹介します

滋賀社会保険事務局

知っていますか 注意加入制度

日本国内に住所のある20歳以上60歳未満の人は、国民年金に加入しなければなりません。しかし、60歳までに老齢基礎年金の受給資格期間(25年)を満たしていない場合や、納付済み期間が少ないために、老齢基礎年金を満額受給できない場合は、60歳から65歳までの間に任意加入申し出をしていただく、国民年金に加入し、保険料を納付できます。さらに65歳まで納付しても、老齢基礎年金の受給期間を満たすことができません、70歳まで納付すると受給資格期間を満たす場合は、受給資格期間を満たすまで、特例的に任意加入申し出をすると、国民年金に加入できます。この場合、保険料の納付方法は、原則、口座振替です。また、海外に住所のある20歳以上65歳未満の人なども任意加入申し出をすると国民年金に加入できます。

(月額1万4,660円)に月額4000円の付加保険料を上乗せして納付すると、将来、より多くの年金額を受給することができます。

例えば、付加保険料を1年間納めた場合、将来年間2、4000円(2000円×12か月)の年金額を付加年金として受給することができます。ただし、次の点にご注意ください。

- ① 農業者年金加入者は、希望の有無にかかわらず、付加保険料を納めなければなりません。
② 国民年金基金の加入者は、付加保険料を納めることができます。

第3号被保険者期間と重複する厚生年金などの加入期間が判明した場合の取り扱いが変更になりました

老齢年金を受け始めてから、国民年金第3号被保険者期間と重複する、会社などに勤めていた期間(厚生年金の加入期間)が新たに判明した場合に、会社などを退職した後の第3号被保険者期間が、引き続き年金額に反映される期間(保険料納付済み期間)として取り扱われ、過去の年金額が減額とならなくなりました。

※すでに年金額を返納された人には、返納された額が改めて支払われます。問い合わせ先 彦根社会保険事務所国民年金課 ☎23-1114番

登録しましょう 銃砲刀剣類

圓文化財保護課

美術品、骨とう品としての火縄銃などの古式銃や刀剣類は、銃砲刀剣類所持等取締法により登録することが義務づけられています。登録がされていない銃砲・刀剣類は、他人への譲渡はもろろん、所持することもできません。必ず登録してください。

平成21年度の今後の登録審査の日程は、次のとおりです。日時と場所 ▼10月21日(水) 文化産業交流会館第2会議室(米原市下多良二丁目) ▼平成22年2月18日(木) 大津合同庁舎7C会議室 ※時間はいずれも午前10時～午後3時です。

登録希望者が持参するもの

- ① 銃砲刀剣類(現物) ② 警察発行の刀剣類発見届出済証 ③ 審査手数料(1件につき6,300円)または再交付手数料(1件につき3,500円)

彦根市サイエンスプロジェクト(その2) 「自律型サッカーロボット研究室」世界に挑戦!

彦根市では、子どもたちの科学への好奇心や探究心を引き出し、ものづくりの楽しさを体験してもらうため、また国際科学技術コンテストを通して科学で世界にチャレンジできる機会を提供するために、11月から来年の2月にかけて、自律型ロボットとパソコンを用いた、「自律型サッカーロボット研究室」を開催します。そのキックオフイベントとして、市内小中学生を対象に、ロボット教室を開催します。

なお、応募方法など詳しい内容は、9月下旬に各小中学校を通じて配布したチラシをご覧ください。日時 10月24日(土) 午前10時から午後4時まで 場所 南地区公民館(甘呂町)

対象 市内小学4年生～中学3年生 定員 52人(応募多数の場合は抽選) 参加費 無料 持ち物 弁当、水筒、筆記用具 問い合わせ先 園教育委員会生涯学習課(〒522-0001尾末町1-38) ☎24-7971番、FAX23-9190番、Eメール syogai@mx.hikone.ed.jp

卸売市場を開放し「市場で市」を開催します

彦根総合地方卸売市場

彦根総合地方卸売市場を一般に開放します。皆さん、ぜひお越しください。問い合わせ先 彦根総合地方卸売市場(株) ☎25-2518番、FAX28-1718番

65歳以上の年金受給者で、市県民税を納税している人へ

10月から、市県民税の年金からの引き落としが始まります

市・県民税納税通知書や広報ひこね6月1日号などでもお知らせしていたとおり、10月支給分の年金から市・県民税の特別徴収(引き落とし)が始まります。

この制度は新たな税負担が生じるものではありません。納付の方法を変更するだけです。

制度の初年度である今年度は、特別徴収の開始が10月支給分の年金からなるため、本年度の年金所得に係る税額の半分については、6月と8月に納付書(または口座振替)で納めていただき、残りの半分が10月、12月、平成22年2月支給分の年金から特別徴収されることとなります。

全期分の納付書などで全期前納した場合でも、年金特別徴収分は年金から引き落としされます

6月に全期分の納付書または口座振替で全期前納した場合、その額は普通徴収(納付書または口座振替で納める)分の全期分となっており、年金特別徴収分は含まれていません。年金特別徴収分については10月支給分の年金から引き落としされます。 ※年金特別徴収分の税額を個人払いにする選択は現在のところ認められていません。必ず年金からの特別徴収

となります。

公的年金以外の所得がある場合は

公的年金以外の所得がある人については、税額の半分を6月と8月に納付書(または口座振替)で納めていただき、残りの半分のうち年金所得分の税金は、10月より年金から引き落とされますが、公的年金以外の所得分の税金については、10月と平成22年1月に、従来どおり納付書などで納めていただきます。 ※公的年金以外の所得が少額の場合は年金所得に含め年金から引き落とす場合もあります。

年金からの特別徴収が中止になる場合があります

年金からの特別徴収の対象者が、次に該当する場合は、引き落としが中止になり、引き落としできなくなつた税額は、納付書(あるいは口座振替)でのお支払いに変更されます。

- ▼ 市外へ転出した場合
▼ 市県民税額が変更になった場合
▼ 年金が支給停止になった場合
▼ 介護保険料の年金特別徴収が中止になった場合

年金からの特別徴収の中止が間に合わない場合があります

年金からの引き落としが中止になった場合、年金からの特別徴収から納付書(または口座振替)でのお支払いに変更になるため、市役所から年金支払者に引き落としの中止を連絡しますが、実際に引き落としが中止されるまでに、年金支払者の都合により連絡から2か月程度かかりますので、中止が間に合わず年金から引き落とされてしまう場合があります。その場合、年金から引き落としされた税額については、口座振込などでお返しさせていただきます。ご迷惑をおかけしますが、ご了承くださいますようお願いいたします。問い合わせ先 園税務課 ☎30-6140番、FAX22-1398番

9月・10月は、「自動車点検整備推進運動」1月間です

「日常点検って実はとっても簡単なんだよ」

問い合わせ先 近畿運輸局滋賀運輸支局 ☎077-5805-725 2番、FAX077-5804-2079番

びわ湖環境ビジネスメッセ2009

国内最大級の環境産業見本市「びわ湖環境ビジネスメッセ2009」が開催されます。12回目を迎えた今年度は、過去最多となる305の企業や団体が参加し、エネルギー、リサイクル、水質・土壌・大気の浄化から、ソリューションビジネスなど、環境ビジネスに関する幅広い分野での製品・サービスが展示されます。

また会場周辺では「特許ビジネス市in滋賀」をはじめ、「期待される「食と環境ビジネス」モデル提案と今後の展開」など注目のテーマを取り上げた、多彩なシンポジウムやセミナーも開催されます。開催日 10月21日(水)～同23日(金) 午前10時～午後5時(最終日は午後4時まで) 会場 県立長浜ドーム(JR田村駅から徒歩5分)

入場料 見本市・セミナーとも無料(セミナー参加は事前申込が必要です)。

問い合わせ先 滋賀環境ビジネスメッセ実行委員会 ☎077-5200-3790番 FAX077-10200-4076番、ホームページ http://www.biwako-messe.com/

# 出産育児一時金が増額されます

## 緊急の少子化対策として実施します

出産育児一時金の金額が38万円から42万円に増額されます

10月1日から、産科医療補償制度に加入している病院等で出産した場合、出産育児一時金が42万円支給されます。産科医療補償制度適用外の場合は、35万円から39万円に増額されます。

ただし、緊急の少子化対策として、10月から平成23年3月末までの暫定措置です。

保険者から直接出産された病院などへの直接支払制度が始まります

出産費用の心配をなくし安心して出産できるようにするため、10月から、医療保険者（健康保険証の発行元）から直接病院などへ出産育児一時金を支払う仕組みに変わります。なお、直接、病院などに出産育児一時金を支払われることを希望しない人は、出産後に本人に支払う現行制度を利用することも可能です。その場合、出産にかかった費用は

全額病院などへ支払っていた。だいた後、領収書を添えて各医療保険者へ請求していただくこととなります。

※出産にかかった費用が出産育児一時金の支給額（原則42万円）を超えた場合は、超過分は病院などから出産した人に請求されます。

※支給額（原則42万円）未達であった場合、その差額は、後日、出産した人が医療保険者（健康保険証の発行元）

に請求していただくこととなります。

問い合わせ先 出産する人が加入している健康保険にお問い合わせください。（直接支払制度は、出産する病院などでの手続きとなります。）

彦根市国民健康保険加入者  
 国民健康保険課 30-6112番

勤務先などの健康保険に加入（扶養）している人  
 健康保険証に記載されている組合、または勤務先。

## 妊婦のみなさんが安心して出産できるように 産科医療補償制度とは・・・

産科医療補償制度は、制度加入機関での分娩で、重度の脳性まひとなった赤ちゃんや家族の経済的負担の補償のため、そしてその原因分析や再発防止の機能を併せ持つ、産科医療の向上のために創設された制度です。産科医療補償制度に加入している分娩機関や、制度については、(財)日本医療機能評価機構のホームページ <http://johnc.or.jp/> をご覧ください。

## 芸術の秋を鮮やかに彩る

# 市美術展覧会

第58回(平成21年度)彦根市美術展覧会が9月17日(休)から22日(休)までひこね市文化プラザで開催されました。

総出品数487点、このうち借しくも選外となった105点を除く382点が展示されました。会場には多くの美術愛好者が訪れ、清秋のひとときを芸術鑑賞に浸っていました。

一般出品414点の中から、市展賞6点、特選26点、佳作13点、入選264点選ばれました。また、過去3年間連続特選受賞などにより、無鑑査となった人

の作品から、4点が奨励賞に決まりました。さらに、滋賀県芸術文化祭奨励賞には、美術工芸部門で市展賞を受賞した作品が選ばれました。

市展賞、特選および無鑑査奨励賞は、次のとおりです(敬称略)。受賞作品は、彦根市教育委員会ホームページの学習情報提供システム「ひこねっと」に後日、掲載します。

問い合わせ先 両教育委員会生涯学習課(文化振興室) ☎23-7810番、FAX21-3080番

- 《日本画部門》
- 市展賞  
 ▼赤かぶ 成内節子(本町二丁目)
- 特選  
 ▼秋 石原みち子(本町一丁目)  
 ▼葦 荒居年子(栄町一丁目)  
 ▼きやべつ畑 松本喜美(東近江市)
- 無鑑査奨励賞  
 ▼たそがれ 赤レンガの町  
 谷村純子(後三条町)
- 《洋画部門》
- 市展賞  
 ▼春大根を洗う 土屋幸(開出今町)
- 特選  
 ▼鞍馬・由岐神社 小林淳二(栄町二丁目)  
 ▼漁の後始末 磯部幸子(芹川町)

- ▼廃屋に這う藤 執行明美(小泉町)  
 ▼アンティークドール 今井博子(開出今町)
- ▼朝の光を受けて 那須順子(開出今町)  
 ▼清閑 兒玉照子(大敷町)  
 ▼R-1 北川司郎(平田町)
- 《彫刻部門》
- 市展賞  
 ▼英姿颯爽 小谷政雄(橋向町)
- 特選  
 ▼レオタードのままで 石原不二子(日夏町)
- 《美術工芸部門》
- 市展賞・滋賀県芸術文化祭奨励賞  
 ▼野の花のように 2009 伊藤美子(東近江市)

- 特選  
 ▼花の饗宴 安田香代子(中敷二丁目)
- ▼初夏の風をかんじて 奥村小夜子(東近江市)
- ▼旬Ⅲ いとうけいろ(地蔵町)
- 無鑑査奨励賞  
 ▼潤紋 大富由盛(京都市)
- 《書部門》
- 市展賞  
 ▼林鴻詩 中村 哲(小泉町)
- 特選  
 ▼直弼のころ 雨森幸子(開出今町)
- ▼漢詩 筒井和彦(平田町)
- ▼キセキ 藤本真実子(長浜市)
- ▼千字文之句 福島弘子(南川瀬町)
- 無鑑査奨励賞  
 ▼千字文 安居孝昌(日夏町)
- 《写真部門》
- 市展賞  
 ▼真夏の浜辺 澤田賢二(平田町)
- 特選  
 ▼宇宙の踊り子 小椋俊道(愛荘町)  
 ▼子守り柿と鳥 池田誠(旭町)  
 ▼神力力泳 石丸孝(松原町)  
 ▼夫婦船 鈴木秀人(愛荘町)  
 ▼漁港寸景 大島喜八郎(清崎町)  
 ▼窓辺の追憶 三島康嗣(日夏町)  
 ▼冬の華 西山保(豊郷町)  
 ▼惜春の道 武藤幹男(松原町)
- 無鑑査奨励賞  
 ▼秋光 北坂仁郎(戸賀町)



▲滋賀県芸術文化祭奨励賞を受賞した美術工芸の「野の花のように2009」

## 滋賀県最低賃金は、10月1日から1時間693円です

滋賀県最低賃金は、常用・パートなど雇用形態を問わず、県内すべての労働者に適用されます。1人でも労働者を使用している事業主は、賃金を1時間693円以上支払う必要があります。(特定の産業には産業別最低賃金が定められています。)

問い合わせ先 彦根労働基準監督署 ☎22-0654、FAX26-0241

おわびと訂正 広報ひこね9月15日号11ページの「秋の文化祭」について、「ひこね文芸(第28号)」発表会・講演会・研修会の時間が13:30~13:30となっていました。正しくは、13:30~16:30です。おわびして訂正します。

## Brasilia どうぞ!



### 第4回 民間伝承 Part 2

先月に続き、民間伝承をもうひとつご紹介します。こちらは大学時代に知ったもので、ポルトガルからブラジルに持ってこられた *Literatura de cordel*。コルデルとは『糸』、リテラトゥラは『文学』・『文章』という意味ですが、文章になったものを一冊の本にせず、一本の糸に一枚一枚のページを洗濯ものように家や店先に下げられていることからこの名前がつけられたそうです。

ブラジルでは、最初にポルトガル移民地であった

サルバドールという町などで主に広められました。そこでは文学者が文章を書くのではなく、字が書けない、読めない人でも、字が書ける人に詩などを伝え、その人が伝えられたものを文字に変えていくこともあります。感じたことをそのまま言葉にしていりテラトゥラ・デ・コルデルはその土地の風景をそのまま描写されたストレートな文章が多いようです。

そして、その文章には地元でしか作られない絵が添えられるのです。この絵のことを *Xilogravura* といいます。シログラヴラとは木版に作り出す絵です。それに黒いインクを塗り、その上から紙を置き、絵を紙に写したものを文章に添えるのです。

飾りつけも色もない、白黒の素朴な絵ですが、その地の人々の暮らしや習慣、表情を表したものです。

【彦根市国際交流員 平田エジナ】



# 募集

## 教室開放事業「ビストロファミリー講座」

〈場所〉城南小学校（西今町）〈日時〉10月31日～11月14日 毎週土曜日の10:00～12:00 〈対象〉手作りおやつに興味のある小学生以上の人 〈受講料〉600円（中学生以下は無料）ただし、材料費900円、保険代100円が別途必要です。 〈応募期限〉10月16日（日）（当日消印有効） 〈定員〉20人（応募者多数の場合、抽選） 〈申込方法・問い合わせ先〉往復はがきの往信の裏に住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号、希望講座を、返信の表面に郵便番号、住所、氏名を書いて、**困**教育委員会生涯学習課（〒522-0001 尾末町1-38） ☎ 24-7971、FAX23-9190 へ

## 第13回市場でチャレンジ 魚のさばき方教室

〈内容〉魚（タイ・サバ・アジ）を熟練した技の持ち主の指導で、さばいていただきます。※さばいた魚はお持ち帰りいただきます 〈日時〉10月24日（土）13:30～16:00 ごろ 〈場所〉南地区公民館（甘呂町） 〈定員〉30人（初めての参加者を優先し、申込者多数のときは抽選） 〈参加費〉1,000円 〈持ち物〉出刃包丁、文化包丁、エプロン、三角巾、タオル2枚、魚を持ち帰るための容器 〈申込期間〉10月15日（木）（必着） 〈申込・問い合わせ先〉はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて同市場「市場でチャレンジ」係（〒529-1152 安食中町327） ☎ 25-2518、FAX28-1718 へ

## 平成21年度下水道排水設備工事責任技術者試験

〈試験日〉平成22年2月18日（木）14:00～ 〈場所〉立命館大学びわこ・くさつキャンパス（草津市） 〈申込書配布期間〉10月13日（火）～11月13日（金） 〈受付期間〉10月26日（月）～11月13日（金）（土・日曜日、祝日を除く）の8:30～17:15 〈申込書配布場所および受付場所〉**困**下水道部管理課（市民会館1階） 〈問い合わせ先〉**困**滋賀県建設技術センター ☎ 077-565-0216、ホームページ <http://www.sct.or.jp/>

## 甲種防火管理新規講習

〈日時〉11月25日（水）・同26日（木）9:00～16:00 〈場所〉消防本部（西今町） 〈受講料〉5,000円（テキスト代を含む） 〈定員〉72人（先着順） 〈申込期間〉10月26日（月）～同30日（金）の8:30～17:15 〈申込・問い合わせ先〉**困**消防本部予防課 ☎ 22-0332、消防署南分署 ☎ 43-5670、同北分署 ☎ 23-0119、同犬上分署 ☎ 38-3130

## 子育て講座 ～自然と遊ぼう～

〈内容〉自然の中での遊びを通して、親子で楽しさや驚き体感します。 〈日時〉10月24日（土）10:00～11:30 〈場所〉荒神山少年自然の家（日夏町）。集合は子どもセンター玄関前。 ※雨天時は子どもセンター 〈対象〉2歳、3歳の子どもとその保護者 〈定員〉25組（先着順） 〈参加費〉無料 〈持ち物〉動きやすい服装、着替えの服、飲み物 〈応募期間〉10月5日（月）～同18日（日）の8:30～17:15 〈申込方法〉電話か、子どもセンター窓口へ。 〈申込・問い合わせ先〉**困**子ども未来室 ☎ 28-1580（FAX 共用） へ

## ひこねエコマーケット「夢畑」

〈日時〉10月17日（土）9:30～14:00（雨天のときは中止） 〈場所〉**困**清掃センター（野瀬町） ※「エコライフのつどい」会場内で開催します。 〈出店数〉50ブース 〈出店料〉1ブース500円 〈申込期限〉10月14日（水） 〈申込方法・問い合わせ先〉直接、リサイクルステーションで申し込むか、往復はがきの往信の裏面に住所、氏名、電話番号、出店品目、人数、出店希望日を、返信の表面に郵便番号、住所、氏名を書いてリサイクルステーション（〒522-0088 銀座町4-19、受付時間10:00～16:00、木・日曜日は休み） ☎ 26-4810（FAX 共用） へ

## 農村女性研修会

〈日時と内容〉下の表のとおり 〈場所〉グリーンピアひこね（清崎町） 〈対象〉市内に在住の女性 〈定員〉30人（先着順） 〈受講料〉無料 ※ただし料理材料費として500円が必要 〈申込期間〉10月13日（火）～同30日（金）までの8:30～17:00（土・日曜日は除く） 〈申込・問い合わせ先〉グリーンピアひこね ☎ 25-3909、FAX25-3972

日時	テーマ	内容
11月13日（金） 13:30～15:30	彦根の食育について	幅広い食育について、できることから始めませんか。食を楽しみながら豊かな人間性を育みましょう。
11月27日（金） 10:00～13:00	健康体操	ボールやタオルを使った簡単体操で体をリフレッシュ。すすんで体のためになることを学びましょう
12月11日（金） 9:30～13:00	米粉を使って	古くて新しい食材として注目を集める米粉。具材を変えればバリエーションが広がります。楽しいクッキングで心と体に元気を！

## 市営住宅 入居者募集

### 募集住宅

ブルーレイク八坂（八坂町） 1戸  
東沼波団地（東沼波町） 1戸  
中藪団地【母子・父子家庭向け】（中藪町） 1戸  
芹川団地【母子・父子家庭向け】（芹川町） 1戸  
※単身入居はできません。

受付期間 10月15日（木）～同23日（金）（土・日曜日は除く）の8:30～17:15

入居決定の時期 11月中旬ごろ

入居できる時期 12月上旬以降

申込方法 **本人または同居（同居予定を含む）の家族の人**が、**困**住宅管理室（市役所1階）へ申込書を提出してください。なお、申込の条件がありますので、詳しくはお問い合わせください。（申込書などの書類の交付は、10月7日（水）から同室で行います。）

問い合わせ先 同室 ☎ 30-6123、FAX22-1398

## 子育てサポーター養成講座

〈内容〉子育てサポーターは、市内の子育て支援の場で、スタッフといっしょに遊びなどを提供する子育て支援ボランティアです。 〈日程〉下表のとおり（全6回） 〈場所〉子どもセンター（日夏町） 〈対象〉子育て支援に関心があり、子育てサポーターとして、子育て支援の場で活動できる人 〈定員〉30人（先着順） 〈受講料〉無料 〈申込期限〉10月21日（水） 〈申込方法・問い合わせ先〉電話か、**困**子ども未来室 ☎ 28-1580（FAX 共用）の窓口で直接申し込んでください。

開催日	内容
11月6日（金）	子育ての現状と彦根市の支援のニーズ
11月13日（金）	子どもの食生活について
11月20日（金）	子どもの心と体の育ち
11月27日（金）	けが、事故の予防と対応
11月30日（月）～12月3日（木）	「ひろば」での実習
12月4日（金）	登録証交付・今後の活動

※時間はすべて、9:30～12:00です。

## 平成22年度 保育所新規入所の申込 10月26日（月）～11月6日（金）

### 彦根市内の保育所

保育所名	所在地	定員	電話番号	募集人数	昨年度申込比
市立西保育園	長曾根町8-21	110	22-1194	30	40/40
市立東保育園	安清町8-4	120	22-1394	30	30/31
市立ふたば保育園	金剛寺町101	150	28-2405	40	36/36
城南保育園	西今町285-1	220	22-2582	60	76/76
日夏保育園	日夏町2634-1	120	28-0614	40	22/22
花田保育園	甘呂町473-2	60	28-0580	20	16/16
多景保育園	須越町1154-5	60	28-0681	20	11/11
旭森保育園	東沼波町498-2	150	22-2658	20	54/83
鳥居本保育園	鳥居本町1445	90	23-6091	40	16/16
東山保育園	里根町235	60	22-5162	20	11/11
龜山保育園	賀田山町272-2	60	25-1209	15	16/16
しあわせ保育園	南川瀬町1195-1	90	28-0581	15	24/36
稲枝ふたば保育園	本庄町2647	90	43-2053	40	18/18
ことぶき保育園	上岡部町503	70	43-2057	20	18/18
みづほ保育園	稲部町400-1	120	43-4394	40	27/27
ノゾミ保育園	本町一丁目8-20	90	22-6011	15	27/42
めぐみ保育園	高宮町1755	90	26-5791	15	24/37
るんぴにー保育園	河原一丁目1-4	90	26-1230	15	16/31
彦根乳児保育所★	中藪二丁目2-6	85	22-5768	15	12/18
どんぐり保育園	川瀬馬場町1149-1	80	25-5110	15	18/27
森の子保育園	野瀬町106	90	23-4918	15	32/44
旭森乳児保育園★	野田山町1099-1	45	30-3387	20	9/9

※募集人数は見込みです。変更になる場合があります。

※「★」は0～3歳児対象の保育所です。

※「昨年度申込比」は、昨年度のそれぞれの保育所における数字です。（期間内に申込をして入所できた人数/期間内の申込人数）



# 募集

## ウィズ 男と女の生き方セミナー 好奇心をくすぐる大人の週末！

〈内容〉人生を自分らしく生きるパワーは、何歳になっても「これ何？知りたい！やってみたい！」という好奇心だと思います。好奇心を刺激するための講座です。

	日時	内容
第1回	10月16日（金） 19:00～20:30	知的好奇心！ 「彦根城を市民遺産にする！？」
第2回	10月23日（金） 18:30～20:30	体・好奇心！ 「キムチのチ・カ・ラ！」
第3回	11月7日（土） 10:00～12:00	ココロの好奇心！ 「初めての写経！+座禅！」

〈場所〉第1・2回：**困**男女共同参画センター「ウィズ」、第3回：清涼寺 〈受講料〉各回200円。ただし、2回目は材料費500円。 〈対象〉40歳以上の男女 〈申込期間〉10月1日（木）～同15日（木） 〈応募・問い合わせ先〉電話かファクス、Eメールで、**困**男女共同参画センター「ウィズ」 ☎ 24-3529（FAX 共用）、Eメール：[with.hikone@oboe.ocn.ne.jp](mailto:with.hikone@oboe.ocn.ne.jp)



両親や両親以外の保護者が、次のような理由で子どもの世話をできない場合に、小学校入学前のお子さんをお預かりするのが保育所です。

入所基準をじゅうぶんご理解のうえ、申込受付期間内にお申し込みください。

入所基準（平成22年4月1日現在において）

- ①保護者が勤めている、家業を営んでいるなど、日常の家事以外の仕事に従事している場合
- ②母親が妊娠中か、出産後間がない場合（産前2か月～産後4か月）
- ③保護者が病気か、または家族に病気か心身に障害のある人がいて、その介護をしている場合
- ④保護者が火災、風水害などの被害にあい、その復旧にあたっている場合
- ⑤保護者が就学している場合

入所申込書の受付 10月26日（月）～11月6日（金）（土・日曜日と祝日を除く）の8:30～17:15に、入所を希望する保育所に申し込んでください。

※受付期間内の申し込みを優先します。

※申込書は、10月13日（火）以降に各保育所、市役所1階受付、支所・各出張所、**困**子育て支援課（平田町・福祉保健センター2階）でお渡しします。

問い合わせ先 **困**子育て支援課 ☎ 23-9590、FAX 26-1768、または希望する保育所へ



※特に記載のないときは無料です。

行 事 名	日 時	場 所	内 容・問 い 合 わ せ 先 等
刻 字 作 品 展	～10月30日(金) 8:30～17:30	高宮駅コミュニティセンター ギャラリー	内 容：刻字は書道の一分野で、板に字を彫り、色彩を施します。虹朋会による作品を展示します。 ☎090-6242-3366 (馬場方)
出会・発見 GENKIフェスティバル'09	10月3日(土) 10:00～16:30	滋賀県立大学交流センター (八坂町)	内 容：青少年とNPO・地域活動団体との交流 対 象：16～35歳くらいの人 園子ども青少年局☎077-528-3557、FAX077-528-4854
彦根市中老人福祉センター 発表会・作品展・バザー	10月8日(木)～同9日(金)	彦根市中老人福祉センター (開出今町) ☎26-0869	発表会(彦根よし笛、詩吟など)：10月8日(木) 10:00～15:00 作品展(書道・水墨画など)：10月8日(木)・9日(金) 9:30～15:30 バザー：10月9日(金) 10:00～15:00
キノコの観察会	10月10日(土) 9:00～12:00	佐 和 山 (8:50に龍潭寺) (前駐車場に集合)	内 容：佐和山に生息するキノコの観察をします。※天候により中止する場合があります。 彦根自然観察の会☎28-3867 (渡邊方)
毎月10日は いこう館「橋の市」	10月10日(土) 10:00～13:00	リバーサイド橋本通り「いこう館」 (河原二丁目) ☎24-8032	内 容：地場野菜や手作り豆腐の販売(10:00～13:00) など
子ども映画会	10月10日(土) 14:00～	ふれあいの館 ☎・FAX25-4452	内 容：アニメ映画「忍たま乱太郎」 対 象：幼児(3歳以上)～小学生(幼児は保護者同伴)
ちびっこリズムあそび	10月24日(土) 14:00～		内 容：音楽に合わせて、楽しく体を動かします。 対 象：幼児(3歳以上)～小学生(幼児は保護者同伴)
家族のつどい 「ほっこり」	10月13日(火) 13:30～15:30	福祉保健センター2階 第1集団指導室	内 容：認知症などの家族を抱える介護者が、介護の情報交換などをする会です。気軽にご参加ください。 ☎介護福祉課☎23-9660、FAX26-1768
ひこね市民活動センター 情報交換会	10月15日(木) 18:00～21:00 (毎月15日開催)	ひこね市民活動センター (金亀町) ☎24-4461	内 容：活動団体紹介(18:00～) NPO、ボランティアなどに興味がある人や、何か始めてみたいという人へ活動団体を紹介します。情報交換会(19:00～) NPO、ボランティアなど、さまざまな分野で活動している人が参加する交流会です。 参加費：300円と一品持ち寄り(食べ物、飲み物)
星空教室 銀河軽便鉄道	10月16日(金) 19:00～21:30	子どもセンター (日夏町) ☎・FAX28-3645	内 容：秋の夜空に輝く星座や惑星を観望します。 ※雨天時は10月17日(土)に順延 参加費：300円。対象：天体観測に興味のある人(大人の参加もできます)
子どもフェスティバル	10月17日(土) 10:00～15:00	子どもセンター (日夏町) ☎・FAX28-3645	内 容：おばけ屋敷、粘土スイーツ作りなど、小さい子どもから中学生までを対象に、みんなが楽しめるような遊びのコーナーいっぱいイベントです。また、親子ダンス教室も同時開催します。なお、当日は終日、遊具を借りたり、アリーナやフロアを自由に使用したりすることはできません。
第5回 彦さとまつり	10月17日(土) 10:30～15:30	東山児童遊園 東山児童館 (里根町)	内容：ひまわり太鼓、プラスバンド演奏、模擬店、ミニバザー、もちつき大会など 社会就労センターひこね☎23-7844、FAX23-7845
かすみ会まつり	10月17日(土) 13:30～16:00	か い ぜ 寮 (海瀬町)	内 容：地域の物産展、アートマーケット、バザーや各事業所利用者の作品展示・販売 社会福祉法人かすみ会☎43-6111、FAX43-4111
むかしばなしを聞くと ど い	10月17日(土) 14:00～	市 立 図 書 館 ☎22-0649 FAX26-0300	内 容：昔話などを「語り」でします。 小学1年生以下 14:00～、小学2年生以上 14:40～ 主 催：彦根おはなしを語る会
おひざでだっこ	10月21日(木) 11:00～		内 容：幼児のためのおはなしかいです。絵本・わらべうた・てあそび 主 催：彦根の図書館を考える会
彦 根 朝 市	10月18日(日) 7:00～8:00	いろは松駐車場	販売品：新鮮な季節の野菜、卵、漬物など 販売者：彦根朝市組合 ☎農林水産課☎30-6118、FAX24-9676
和紙折り紙教室	10月18日(日) 13:00～	自然の布館より一 (河原二丁目) ☎23-2035	テーマ：花 講師：野村和子さん 材料費：1,500円 持ち物：はさみ、定規、ポンド、竹べら 定 員：30人(先着順、あらかじめ電話でお申し込みください)
オンリーワンのオシャレ	10月19日(月) 13:00～		内 容：手持ちの着物であなたのオシャレを受講料：1,500円 講師：坂田理恵さん 持ち物：裁縫道具一式 定 員：30人(先着順、あらかじめ電話でお申し込みください)
ひこね元気計画21 ウォーキング歩き隊	10月21日(木) 13:30～15:30	高宮周辺 (車で来る人は高宮地域文化センターに13:30集合、電車で来る人は近江鉄道高宮駅に13:40集合)	内 容：高宮の社寺をめぐる。※雨天の場合は中止 ひこね元気計画21実行委員会事務局(☎健康推進課内) ☎24-0816、FAX24-5870 (事前にお申し込みください)
甲良養護学校 第14回学習発表会	10月23日(金)・同24日(土) 9:45～14:30(24日は 9:40～14:25)	県立甲良養護学校 (甲良町) ☎0749-38-4880	内 容：ステージ発表や作品展示など、特別支援学校に通う子どもたちの日ごろの学習の成果を発表します。



※特に記載のないとき、相談料は無料です。

相 談 名	日 時	場 所	内 容・問 い 合 わ せ 先 等
行政書士制度広報月間 許認可手続無料相談	10月9日(金) 13:00～15:00	相 談 室 (市役所1階)	遺言、相続の手続、各種許認可申請等の行政手続相談など暮らしと役所の諸手続きについてご相談に応じます。 ☎まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398
行政書士無料相談会 相続手続相談	10月9日(金) 13:00～15:00	相 談 室 (市役所1階)	相続に関する手続き(遺言書の作成、遺産分割に関することなど)についての相談 ☎まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398
若年者就労相談	10月9日(金)・同23日(金) 13:00～15:30	ひこね燦ぱれす ☎26-7272 FAX26-7377	キャリアコンサルタントによる就職相談。適性検査・面接指導をはじめ、職種や職業紹介まで個別指導します。自信を回復して就職に取り組み、自立した生活を目指します。
うつ病相談	10月15日(木) 14:00～15:30	彦 根 保 健 所 ☎22-1770 FAX26-7540	うつ病はすべての人に起こりうる身近な問題です。心に不安を持つ本人や家族の相談に応じ、医療・保健・福祉の側面から個別に援助を行います。(予約制)
アルコール相談	10月22日(木) 14:00～17:00		アルコール依存症などの問題について、本人や家族の相談に精神科医師、保健師が応じます。(予約制)
こころの健康相談	10月23日(金) 13:30～16:30		心の健康に不安を持つ本人や家族から、困っていることや生活のようすなどを聞き、必要に応じて医学的指導、医療機関や施設の紹介などをします。(予約制)
登記 表示登記	10月16日(金) 13:00～16:00	相 談 室 (市役所1階)	相続・売買登記、土地の分筆・合筆、建物登記などの相談 電話による予約制(受付は、10月7日(木)8:30から先着6人) ☎まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398
人権なんでも相談	10月21日(木) 13:00～15:00	相 談 室 (市役所1階)	いじめ、あらゆる差別など、人権に関する相談 ☎人権政策課☎30-6115、FAX22-1398
障 害 者 相 談	10月21日(木) 13:30～15:30	障 害 者 福 祉 セ ン タ ー	滋賀県身体障害者・知的障害者相談員による、障害のある人の自立や社会参加などに関する相談 ☎障害福祉課☎27-9981 FAX26-1767
滋賀弁護士会 法 律 相 談	10月23日(金) 13:00～16:00	相 談 室 (市役所1階)	電話による予約制(受付は、10月14日(木)8:30から先着6人) 相談料：1回(30分) 5,250円(相談日にお支払いください) ☎まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398(市内在住者に限定)
男女共同参画ウィズ相談室 総 合 相 談	毎週水・木・金曜日 13:00～16:00	男女共同参画センター「ウィズ」 (福祉保健センター前) 相談専用ダイヤル ☎21-5757	女性、男性を問わず、心の悩み、夫婦・家族関係、職場の人間関係(セクハラなど)、子どもに関する事など、さまざまな相談に応じます。
男女共同参画ウィズ相談室 専 門 相 談	法律相談 毎月第3月曜日午後 こころの悩み相談 毎月第4月曜日午後		専門相談は、総合相談を受けたあとで、必要な人のみ予約できます。 「法律相談」では弁護士が、「こころの悩み相談」では、臨床心理士が相談に応じます。
子どもと親の悩みの 相 談 電 話	毎週月・火曜日(祝日は除く) 14:00～17:00	☎ 教 育 研 究 所 ☎23-7867	悩みを抱える子どもからの相談、子育てで悩んでいる保護者や家族からの相談に応じます。(電話相談)
よ ろ ず 相 談	毎週水・金曜日(祝日は除く) 13:00～16:00	福 祉 保 健 セ ン タ ー 別 館 2 階 相 談 室	仕事のこと、家族のこと、地域のことなど、困りごとよろず相談 彦根市社会福祉協議会☎22-2821 FAX22-2841



### 10月19日(月)～25日(日) 秋の行政相談週間

行政相談委員は、身近な相談相手として、国の事務に関する苦情などの相談を受け付け、問題の解決や要望の実現を図るとともに、寄せられた意見などを、その後の行政運営に

生かす役割を担っています。

苦情や要望を、「どこに言えばいいのかわからない」「直接言いにくい」といった場合は、行政相談委員にご相談ください。相談は無料で、個人の秘密は守られます。また、手紙や電話でも相談することもできます。  
問い合わせ先 ☎まちづくり推進室  
☎30-6117、FAX22-1398

### 彦根市の行政相談委員

- たきわいらろべ  
瀧川市郎兵衛さん(野良田町77-3)  
☎43-3148
- かとうじんぞう  
加藤甚三さん(中藪二丁目6-19)  
☎22-3994
- よしもちかずよ  
吉持和代さん(大藪町2137)  
☎23-1379

相 談 名	日 時	場 所	内 容・問 い 合 わ せ 先 等
行政相談委員による 行 政 相 談	10月13日(火) 13:00～15:00	相 談 室 (市役所1階)	国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談 ☎まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398
巡 回 行 政 相 談	10月27日(火) 13:00～15:00	亀 山 出 張 所	国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談 ☎まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398
行政なんでも相談所	10月28日(木) 13:00～16:00 (受付時間 12:30～15:00)	大学サテライト・プラザ彦根 (アル・プラザ彦根6階)	相続、登記、年金、遺言書の書き方の相談や、社会福祉、道路交通、河川管理などの国・県・市の行政全般について、苦情・要望などのある人は、気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は守られます。 総務省滋賀行政評価事務所☎077-523-1100



# 健康だより

## がん検診

☆事前に健康推進課に電話またはファクスで申し込んでください。  
 ☆予約制、先着順に受け付け、定員になりしだい締め切ります。(ファクスでの申込は、希望日時に受付できない場合のみ連絡します)  
 ☆彦根市が実施する子宮・乳がん検診の受診回数は、2年に1回です。

子宮がん検診	……	900円
乳がん検診(2方向)	……	1,400円
乳がん検診(1方向)	……	1,000円
胃がん検診	……	900円
大腸がん検診	……	500円

**場所** 福祉保健センター  
**予約受付** 10月1日(木)から  
**定員** 各検診とも50人  
**対象**  
**子宮がん検診** 彦根市に住民登録のある検診当日満20歳以上の女性  
**乳がん検診(2方向)** 彦根市に住民登録のある検診当日満40~49歳の女性  
**乳がん検診(1方向)** 彦根市に住民登録のある検診当日満50歳以上の女性  
**胃がん・大腸がん** 彦根市に住民登録のある検診当日満40歳以上の女性

日程	受付時間	場所	胃	大腸	子宮	乳
10月30日(金)	午前	福祉保健センター	○	○		
11月2日(月)	午前	福祉保健センター	○	○		
11月10日(火)	午後	福祉保健センター		○	○	○
11月13日(金)	午前	福祉保健センター		○	○	○
11月17日(火)	午後	福祉保健センター		○	○	○

胃・大腸がん受付時間	
胃・大腸A	9:00~9:25
胃・大腸B	9:35~9:55
胃・大腸C	10:10~10:35
胃・大腸D	10:45~11:05
大腸のみ	11:00~11:30

子宮・乳がん受付時間	
午前	9:00~10:00
午後	13:00~14:00

メタボリックシンドローム  
 予防・改善のための

## 運動教室・栄養教室

おながまわりが気になる人は、この機会に自分の生活習慣を見直してみませんか？

### 運動教室

**内容** 脂肪燃焼効果を高める、ボールや踏み台を使った楽しい運動です。(講師：健康運動指導士)  
**場所** 福祉保健センター別館2階  
**持ち物** お茶・タオル  
**定員** 15人(先着順)

日程	受付時間
10月9日(金)	13:30~14:30

### 栄養教室

**内容** 日ごろ、何気なく食べている食事について見直してみませんか？(講師：管理栄養士)  
**場所** 福祉保健センター別館2階  
**持ち物** 電卓、筆記用具  
**定員** 各日20人(先着順)

簡単な計算でわかる私の1日のカロリー

日程	時間
10月6日(火)	9:30~11:00

砂糖、塩、あぶらについて知ろう

日程	時間
10月22日(木)	9:30~11:00

☆申し込みは電話で健康推進課まで

## がん検診

次のいずれかに該当する人は無料です

- ①検診当日、満70歳の人
- ②65歳から69歳までの後期高齢者医療の被保険者  
→当日、後期高齢者医療被保険者証をご提示ください。
- ③生活保護法による被保護世帯の人  
→生活保護受給証明書が必要です。印鑑を持って、福祉社会福祉課保護係窓口で申請してください。
- ④市県民税非課税世帯の人  
→自己負担金免除票が必要です。お持ちでない人は、前日までに、印鑑を持って、健康推進課で申請してください。

## がん検診を受ける皆さんへのお知らせ

・がん検診を受ける場合には注意事項があります。詳しくは、「広報ひこね」5月15日号14ページをご覧ください。

## 金亀公園福祉歌謡コンサート

全国各地で歌謡ショーの出演や、福祉施設への慰問をされている福祉歌謡の網野ひとみさんによるコンサートや、琴真流大正琴グループ「てんとうむし」による演奏を行うコンサートを開催します。  
**日時** 10月7日(水) 13:00~14:50 ※小雨決行  
**場所** 金亀公園野外ステージ  
**参加料** 無料  
 ※駐車場に限りがあります。

### 主催

高木・技研・昭和 金亀・荒神山公園管理業務特別共同体 ☎21-3923、  
 ホームページ：<http://www.takagizoen.co.jp>

### 後援

彦根・愛知・犬上介護保険事業者協議会、彦根市、彦根市社会福祉協議会

2009年 新市町村振興宝くじ(売切れしい売切れず) 1等・前後賞合わせて  
**オースタムジャンボ2億円**  
 ●1等:1億5,000万円 / 前後賞各2,500万円 ●2等:1,000万円 ●3等:100万円  
**9/28日発売!** 抽選日10/23日  
 (財)滋賀県新市町村振興協会 <http://ss-sinko.jp/>

## 動く図書館 たちばな号

巡回日程【10月後半】 市立図書館 ☎22-0649 FAX26-0300

日・曜日	駐 車 場	時 間
15日(木)	清崎町浄宗寺	13:30
	亀山ニュータウン	14:20
	日夏ニュータウン第2期集会所前	15:10
16日(金)	開出今菅原神社	13:20
	蔵の町団地中央	14:10
	開出今第2団地(市立病院前)	15:00
20日(火)	平田町大沢高岸B公園	11:00
	西今町松田団地	13:20
	西今町伊庭団地	14:10
21日(水)	若葉小学校東門	15:00
	稲里町公民館	13:30
	稲枝地区公民館前	14:20
23日(金)	稲枝駅	15:10
	千鳥ヶ丘会館横	13:15
	岡町東光寺前	14:00
27日(火)	平田町明照寺前	14:50
	大藪町農業倉庫	13:20
	下後三条説教場	14:10
28日(水)	中藪一丁目白山神社	15:00
	新海町公民館	13:30
	田附町公民館	14:20
29日(木)	本庄町公民館	15:10
	普光寺町(東ノ辻広場)	11:00
	彦富町公民館	13:10
29日(木)	金沢町公民館	14:00
	港屋駐車場東	14:50

図書館休館日 19日(月)、22日(木)、26日(月)

## みずほ文化センター催し物

### 善ちゃんの「みんなて理科しよう!サイエンスショー」

つくばエキスポセンター(茨城県)に学芸員として勤務をしていた北沢善一さんを中心として、さまざまな科学ショーを行います。  
**日時** 10月24日(土) 14:00開演(13:30開場)  
**入場料** 500円(全席自由)

### 歌声喫茶 in みずほ

アコーディオンとピアノの伴奏で、ソングリーダー(高木充江さん)が司会をしながら歌い、なるべく多くのリクエストに応えるように進みます。また、だれもが歌えるように入場者に歌詞カードを配布します。  
**日時** 11月29日(日) 14:00開演(13:30開場)  
**入場料** 500円(全席自由・ソフトドリンク付)

入場券発売所 ひこね市文化プラザチケットセンター、みずほ文化センター ほか  
 問い合わせ先 みずほ文化センター ☎43-8111、FAX43-8112

## し尿収集予定日 10月後半

彦根市事業公社 ☎23-4135

※臨時の収集については、早めにお申し込みください。(臨時の収集は、原則として毎週火・金曜日に実施します)  
 ※収集の状況によって、収集日は3日程度前後することがありますが、ご了承ください。



- 19日(月) 日夏、大堀、亀山地区、稲枝(東)、稲部(稲部東)、肥田(西肥田)、甲崎、野良田、田附、新海、南三ツ谷
- 20日(火) 鳥居本地区、日夏、亀山地区、稲部(稲部)、柳川、上西川、下西川、上石寺、下石寺、稲里、上岡部、下岡部、金田、金沢(林、中下、長江)、肥田(西肥田)
- 21日(水) 鳥居本地区、錦(第2・3部)、河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、日夏、亀山地区、稲部(稲部南)、金沢(林、中下、長江)
- 22日(木) 鳥居本地区、高宮地区、河瀬地区、彦富、稲部(稲部南)
- 23日(金) 鳥居本地区、古沢、松原(四ツ川を除く)、高宮地区、河瀬地区、彦富
- 26日(月) 高宮地区、河瀬地区、亀山地区、彦富(笹田団地)
- 27日(火) 高宮地区、河瀬地区、亀山地区
- 28日(水) 高宮地区、河瀬地区
- 29日(木) 河瀬地区
- 30日(金) 河瀬地区



# 健康だより

健康推進課  
(平田町・  
福祉保健センター1階)  
☎24-0816  
FAX24-5870

電話番号は、おかけ  
間違いのないように  
ご注意ください。



林 優里ちゃん  
(西沼波町)

竹腰 彩花ちゃん  
(八坂町)

西村 梨音ちゃん  
(中敷町)

ひこね元気計画21  
推進中!



ひこね元気計画21  
マスコットキャラクター  
“コンキー君”

## 予防接種

—ポリオ—

日程・対象	接種日	対象
10月 6日(火)	平成20年6月以前の出生児で、服用当日7歳6か月未満児のうち、2回服用していない児	
10月 7日(水)	平成20年 7月～8月の出生児	
10月22日(木)	平成20年 9月～10月の出生児	
10月23日(金)	平成20年11月～12月の出生児	
10月27日(火)	平成21年 1月～2月の出生児	
11月 4日(水)	平成21年 3月～4月の出生児	
11月 5日(木)	平成21年 5月～6月の出生児	
11月13日(金)	上記日程で服用できなかった児	

受け方  
6週間以上の間隔をあけて2回服用  
※春と秋に1回ずつ服用していただきます。  
時間 13:10～14:10  
場所 福祉保健センター  
持ち物 母子健康手帳、予診票

※できるだけ対象となる日にお越しください。  
※下痢をしていると、ワクチンの効果が弱まるので、延期してください。

—BCG接種—

対象  
接種当日満3か月以上満6か月未満児

実施日	対象
11月11日(水)	・平成21年7月31日～同8月11日の出生児 ・上記以前の6か月未満児で未接種児
11月24日(火)	・平成21年8月12日～同24日の出生児 ・上記以前の6か月未満児で未接種児

受付時間 13:10～14:10  
場所 福祉保健センター

持ち物 母子健康手帳、予診票  
※定期BCG予防接種は、原則として、満3か月以上満6か月未満の児が対象です。満6か月以上で定期BCG予防接種が受けられなかった人は、任意接種(有料)になりますのでご注意ください。ただし、基礎疾患があり、主治医から、生後6か月までに集団接種ができにくいと言われている人は、早めに健康推進課にご相談ください。  
※平成21年8月生まれのお子さんには、10月末までに、「予防接種のつづり」「すくすく手帳(乳幼児健診のつづり)」をお届けします。

# 健康だより



## 母子保健

ハローベビー教室

●第3コース(歯科健診と歯みがき教室)  
日時 11月26日(木) 13:30～15:30  
(受付は13:15～13:30)  
場所 福祉保健センター1階  
対象 妊娠16～39週の人  
定員 25人(先着順)  
申込受付 10月1日(木)から  
申込方法 電話かファクス(氏名・住所・電話番号を記入)で健康推進課まで申し込んでください。  
持ち物 歯ブラシ、コップ、手鏡、母子健康手帳

## 成人の健康

らくらく禁煙相談

肺の汚れとたばこへの依存度を調べてみませんか。  
日時 11月11日(水) 9:00～11:40  
場所 福祉保健センター  
定員 6人(予約制)  
内容  
●たばこの検査  
・肺の汚れ度チェック(呼気中の一酸化炭素の濃度測定)  
・たばこの依存度チェック(尿中ニコチン濃度検査)  
●たばこの上手なやめ方のアドバイス



献 血

—成分献血—  
成分献血は、血しょうや血小板といった特定の成分だけを採取し、体内で回復に時間のかかる赤血球は再び体内に戻す方法です。そのため体への負担が軽く、多くの血しょうや血小板を献血していただくことができます。  
日時 11月12日(木)  
10:00、11:00、13:00、14:00、15:00 (各4人ずつ、計20人)  
場所 福祉保健センター  
※予約制です。11月2日(月)までに健康推進課に申し込んでください。  
※40歳以上の人は、成分献血の経験があること、1年以内に心電図検査を受けている必要があります。

## 受講者募集 健康推進員養成講座

健康は、健やかで心豊かな暮らしを送るための財産です。健康な暮らしを送るためには、一人ひとりの「自分の健康は自分で守り育てる」という自覚と実践、また、それを支援する周囲のサポートが必要です。そのため彦根市では、地域に密着した健康づくりの活動を推進するリーダーを養成する講座を開きます。  
日程と内容 下の表のとおり  
開講時間 9:30～15:30  
場所 福祉保健センターほか

対象 市内に在住のおおむね65歳までの人で、健康づくりのボランティア活動に意欲があり、健康推進員として地域で継続して活動していただける人  
定員 30人  
受講料 無料  
申込期限 10月19日(月)(必着)  
申込方法・問い合わせ先 申込書(健康推進課にあります)に必要事項を記入して、同課☎24-0816、FAX24-5870まで

開講日	内 容(予定)
第1回 10月26日(月)	開講式、健康推進課事業・生活習慣病(がん)
第2回 11月 9日(月)	生活習慣病(メタボリックシンドローム)、バランスのよい食生活
第3回 11月20日(金)	食の安全・安心、病態別食生活
第4回 12月 4日(金)	調理実習、健康推進員地区活動
第5回 12月21日(月)	地域づくり、運動と健康について
第6回 1月18日(月)	精神保健、ひこね元気計画21、運動の実践
第7回 1月27日(水)	高齢者の健康問題、親子の健康問題
第8回 2月 5日(金)	市の環境問題、食育、生活習慣病(歯、骨粗しょう症)
第9回 2月22日(月)	調理実習、閉講式

..... < 広告欄 > .....

相續の借金の会社登記のこと  
**司法書士による生活問題相談**

**生活Q&A**  
消費者金融やクレジット会社と長年お付き合いされていたり、過去に借金を完済したことはありませんか?  
「過払い金」が発生している可能性があります。今現在借金がなくても、過去10年以内に違法な金利を支払っていた場合、支払い過ぎていた利息を返してもらうことができます。  
消費者金融やクレジット会社は、違法な金利をとっていることがあります。それが「過払い金」といわれるものです。

司法書士法人  
**宮・坂口合同事務所**  
滋賀県大津市京町1-1-47 メゾン京町102号  
相談ダイヤル  
**Tel.077(511)3098**  
月曜～金曜・午前10時～午後5時  
●代表司法書士 坂口航一郎(認定番号512072)

体感ハウス **minto** で教室をしてくださる講師の方 **募集**

お料理・陶芸・英会話・着付けなどなど教室を開きたいと思っている方を募集しています  
子供がいるから今は休職中  
資格がもうすぐ取れるからそれを活かしたい  
趣味程度だけど... やってみたいけど自信がない...  
と思っ... 一緒に仲間の「わ」をつくりませんか?

体感ハウスmintoは使用料がいりません  
まずはご連絡ください 体感ハウス  
**0749-46-3110 minto**  
担当 川地 純子  
彦根市長曾根南町468-5  
Mail minto@k-kawachi.com  
HP http://www.k-kawachi.com

暮らしを拓く  
株式会社 **川地工務店**

..... < 広告欄 > .....

サラ金・クレジット・過払い請求  
**借金問題**  
一人で悩んでいませんか? 借金問題はなんらかの解決策があります。完済していてもお金が返ってくる場合があります。勇気を出してご相談下さい!  
相談無料  
分割払可  
秘密厳守  
登記相談

あい湖司法書士事務所  
**0120-001-694**  
司法書士/ 飛渡 あい子・飛渡 貴之  
営業時間 月～土 9:00～19:00  
J R 草津駅徒歩5分  
草津市渋川1丁目9番41号

Crystal Clara  
おいしい水の定期便  
人気のウォーターサーバー  
人気の理由!!  
理由① サーバーレンタル料永久無料!!  
理由② 1ヶ月換算105円!! 市販より安い!!  
理由③ 冷たい水・熱いお湯がすぐ使える!!  
理由④ 飲み水・お料理に最適!! ミネラル成分が豊富で安心・安全・健康的なお水です。

即時契約特典サービス実施中!! 10/31まで  
初回  
ウォーターボトル3本を、1本分の価格でお届け!  
3本分の価格 **3,780円** → **1,260円**

お電話か Web でお申し込み頂けます。  
**0800-200-3241**  
ホームページ http://www.crystalclara-hikone.jp/  
〒522-0068 滋賀県彦根市草津町2-15-21 ヨシハラクリーニング提供しております。

この「広報ひこね」は47,800部作成し、1部当たりの単価は10円(1円未満切り捨て)です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。

毎月第2土曜日は

## ウィズおやこ広場

親子で、遊ぶ広場です。土曜日に開催することで、働いている保護者、特にお父さんにも積極的に参加してもらい、子育ての楽しさを体験していただきます。10～12月は、次の内容で開催します。広い会場で、思いっきり体を動かしてみませんか。

開催日/内容

10月10日(土)・11月14日(土) / 室内ゆうえんち  
であそぼう

12月12日(土) / ドリーム「わくわくらんど」  
がやってきた!

参加費 無料。ただし12月12日(土)のみ、お  
やつ代50円

時間 いずれも10:00～11:30

対象 乳幼児(小学校就学前)とその保護者

場所 男女共同参画センター「ウィズ」(福  
祉保健センター前)

問い合わせ先 男女共同参画センター「ウ  
ィズ」☎24-3529 (FAX 共用)

**今すぐ申請手続きを!**  
**「定額給付金」・「子育て応援特別手当」の  
申請受付終了のお知らせ**

「定額給付金」および「子育て応援特別手当」の申請期限は、  
**10月9日(金)(消印有効)**です。

申請がまだの人は、早急に申請をお願いします。申請期限までに  
申請されない場合は、受給を辞退したものとみなされ、申請期限を  
過ぎると一切受け付けできません。ご注意ください。

※申請をするときには、先に送付しています申請書の裏面に、世帯  
主の本人確認書類(運転免許証、国民健康保険被保険者証など)のコ  
ピーと振込先口座の通帳のコピーなどの添付が必要となります。  
お忘れのないようお願いいたします。

※子育て応援特別手当は、第2子以降で平成14年4月2日～平成17  
年4月1日生まれの子が支給対象となります。

※申請書が届いていない人や、申請書を紛失した人は、お問い合わせ  
してください。

申請・問い合わせ先 定額給付金等給付推進室(市役所3階) ☎  
30-6135番、FAX 22-1398番

## 芸術の秋

～公民館・会館の文化祭に行ってみよう～

各地区公民館、東山会館、人権・  
福祉交流会館(WAっとねす春日)で  
文化祭を開催します。

会場では、地域の皆さんの創作  
活動やサークル活動など、日ごろ  
の成果を発表しています。

詳しい内容については、各公民  
館・会館にお問い合わせください。

館名	開催日	館名	開催日
鳥居本地区公民館 ☎26-1922	11月7日(土)・8日(日)	南地区公民館 ☎25-5177	11月7日(土)・8日(日)
東地区公民館 ☎24-4951	10月31日(土)・11月1日(日)	河瀬地区公民館 ☎28-1000	11月7日(土)・8日(日)
西地区公民館 ☎24-2957	10月24日(土)・25日(日)	稲枝地区公民館 ☎43-4041	11月7日(土)・8日(日)
旭森地区公民館 ☎26-0675	11月7日(土)・8日(日)	東山会館 ☎23-3582	10月24日(土)・25日(日)
中地区公民館 ☎24-0801	10月17日(土)・18日(日)	WAっとねす春日 ☎25-0164	10月31日(土)・11月1日(日)



### 人口と世帯数

平成21年9月1日現在

人口	111,729人(+1)
男	54,994人(-14)
女	56,735人(+15)
世帯数	42,801世帯(-42)

( )内は前月との比較

## 表紙の写真

滋賀県畜産技術振興セン  
ター(日野町)から貸し出  
されたメスの牛2頭が、9  
月4日(金)～同17日(休)の間に  
石寺町で、放牧されていま  
した。

これは、耕作放棄地の解  
消などの農林地の保全管  
理、獣害の防止や家畜との  
ふれあいなどを図るため  
に、滋賀県が実施している  
牛の放牧事業に、石寺振興  
会の非農用地管理組合と彦  
根市が取り組んだもので  
す。